

# Open Campus

オープンキャンパス



オープンキャンパスでは、実際に生徒たちが学んでいる授業や学校の雰囲気を感じることができます。  
浜松修学舎が提供する中高一貫校ならではの質の高い教育と、充実した学習環境をご覧ください。

## オープンキャンパス日程

2023年

ジュニアイングリッシュキャンプ

5/20[土], 6/3[土], 6/17[土]

中学校説明会

7/1[土]

サマーオープンキャンパス

7/29[土]

入試学校説明会

12/9[土], 16[土]

個別相談会

12/22[金], 25[月], 26[火]

サイエンスセミナー

7/25[火], 26[水], 27[木]

オータムオープンキャンパス

9/30[土]

ウィンターオープンキャンパス

11/25[土]

開催場所: 浜松修学舎

※詳しくはWebサイトをご確認ください。

Check

浜松修学舎Webサイト  
オープンキャンパス・説明会情報



 浜松修学舎 中学校  
HAMAMATSU SHUGAKUSHA JUNIOR HIGH SCHOOL

〒430-0851 静岡県浜松市中区向宿二丁目20番1号 TEL: 053-461-7356 FAX: 053-461-7559

<https://www.shugakusha.ed.jp/>

浜松修学舎中学校・高等学校 公式Webサイト

浜松修学舎のWebサイトでは、パンフレットで紹介しきれない  
進路情報や学校生活など様々な情報をリアルタイムで発信しております。  
ぜひご覧いただき進路選択の際にお役にください。

浜松修学舎  で検索

QRコードからアクセス →



学  
び  
に  
、  
品  
格  
を  
。

## Junior High School Guide

2024年度学校案内

浜松修学舎中学校



*Authentic learning  
that makes students believe in.*



生徒を本気にさせる、  
本物の学びを。



## やりたいことで、 生きていくために。

次々に新しい職業や生き方が生まれる今だからこそ、  
一層必要とされるのは、  
社会へ出たときに柔軟に対応できる力です。  
浜松修学舎が生徒に身につけてほしいのは、  
習得した知識を用いて  
自ら考え、判断するための資質・能力です。  
やりたいことで生きていく。  
簡単とは言えないこの生き方を実現するために  
必要な力を養っていきます。  
浜松修学舎で上質な学びと、品格ある中学生生活を。

## Contents

- P.5 浜松修学舎での学びについて
- P.7 アクティブイングリッシュプログラム
- P.8 英語で考え、英語で話す
- P.9 中高一貫の教育方針
- P.11 部活動紹介
- P.13 制服紹介
- P.14 在校生・卒業生の声
- P.15 キャンパスマップ
- P.17 年間スケジュール
- P.18 通学について



# Learning at Shugakusha

確かな学力と  
社会で通用する知性を、  
中学生から。

浜松修学舎での学びについて

Check  
Webサイトでご覧になれます



校訓

## 人格学修・文武両道

自ら考え判断・行動できる、そして社会に出た時にたくましく生きることができる  
自立した個を目指し、人格を育むことが中高一貫して浜松修学舎が重んじる校訓です。

グローバルな視野と自分らしい生き方によって、  
社会に貢献できる、総合的な能力を早期から身につけます。

上質な学びを実現する浜松修学舎の教育

### 学力

*Scholarly Ability*

知識を広げるための基礎から応用まで、様々な学ぶ力を育みます。



### 知力

*Intellectual Ability*

習得した知識を元に、状況に応じて自ら考え判断・行動できる力を育みます。



### 人間力

*Humanity*

相手とのコミュニケーションや表現、人としての魅力を育みます。



これからの時代を生き抜く力を身につけるため、使える英語の修得、  
早期から取り組む論文作成、ICTの活用など新世代の教育カリキュラムを実施します。

# Active English Program

アクティブイングリッシュプログラム



アクティブイングリッシュプログラムは、授業内で「聞く・話す・読む・書く」の4技能を積極的に使用することで、コミュニケーションの場で生きる「使える英語」を修得するための英語学習法です。これは、文部科学省「英語教育の在り方に関する有識者会議」の委員を務められた安河内哲也先生が構築された英語教育メソッドで、楽しみながら英語を使うことで、英語に慣れ、誰もが英語を使えるようになるものです。「使える英語」の修得に大きな意義を認めている本校は、安河内先生を英語科特別顧問としてお迎えしました。先生御監修のもと生徒主体の「英語を使う」授業を日常的に展開し、4技能をバランスよく育てながら、生徒の英語で発信する力を向上させていきます。

やすこうち てつや  
**安河内 哲也 先生**

1967年福岡県北九州市生まれ、遠賀郡岡垣町育ち。上智大学外国語学部英語学科卒。東進ハイスクール・東進ビジネススクールのネットワーク、各種教育関連機関での講演活動を通じて実用英語教育の普及活動をしている。また、文部科学省の審議会において委員を務めた。言語活動型英語授業を促進するために、各所へのスピーキングテスト、4技能試験の導入にむけて活動中。話せる英語、使える英語を教えることを重視している。子供から大人まで、誰にでもわかるよう難しい用語を使わずに、英語を楽しく教えることで定評がある。予備校や中学・高校での講演の他、大学での特別講義や、大手メーカーや金融機関でのグローバル化研修、教育委員会主催の教員研修事業の講師も務めている。



# 英語で考え、英語で話す

海外の人々と協働できる人材の育成を目指して



## Weblio 英会話

本校のアクティブイングリッシュプログラムの授業では、「英語が好きになり、もっと英語を話したい」という気持ちを育みます。そして、その「話したい」という気持ちを次に繋げることを目的に、オンライン英会話「Weblio 英会話」を導入しています。

本校のカリキュラムに合った独自の英会話教材を使い、画面を通じて実際に外国人講師と授業で習った表現の会話をします。生きた会話をすることで、インプットした知識や表現を自然な形でアウトプットすることができ、無理なく英語力の定着を図ることができます。日々の授業で学んだ英語をオンラインで個人レッスンすることで、確かな英語力を身につけることが可能です。また英検受験前にはその対策に取り組み、2次試験の面接の練習もオンラインでやり取りをしながら学習することができます。

**weblio**

Weblio英会話について  
詳しくはこちら





# 早期から取り組む実践授業

## 卒業論文

自分の興味関心の幅を広げ、思考力と表現力を身につけることを目的に卒業論文を作成します。自分で問いを立て、深めることで課題設定能力や情報収集の能力、整理分析・まとめる能力を3年間かけて養います。最終的には深めた内容をタブレットでまとめ発表することで、プレゼンテーション能力も向上させます。



## ICT教育

一人ひとりが所持しているタブレットを使い海外と繋いで英会話の授業を行ったり、オンライン教材で自学自習をしたりするなど、最先端のICTを利用した学習を受けることができます。その他にもプレゼンテーションアプリで資料を作って発表を行ったり、調べ学習を行ったりと、現代社会で求められる情報を使いこなす能力を普段の学習の中で養います。



## スコラ手帳

NOLTY プランナーズが推奨する「NOLTY スコラ」を活用。毎日の反省や、週予定など常に手帳に必要な事柄をメモすることで早期から自己管理ができる人材を育てます。



NOLTY スコラ



# Educational Policy

中高一貫の教育方針

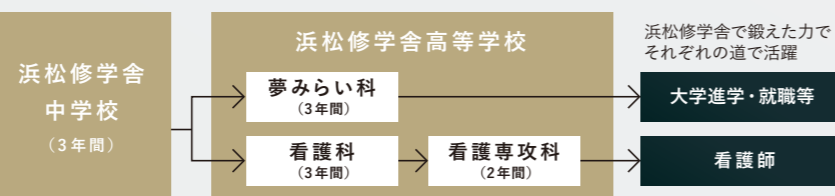
Check

Webサイトでご覧になれます



## 中高一貫校だから実現できる、先を見据えた上質な学び

中学生から社会に出るための基盤づくりを意識することで、広い視野と豊かな人間性を育むことができます。また、浜松修学舎高校への内部進学によって中高一貫された教育方針の中で学ぶことで、備わった資質をより強固なものにします。



## 高等学校への進学

### 本校高等部について

将来の進路希望に応じて、多彩なコース選択ができます。

「人格基盤」が身につけている生徒は更に質の高い高校生活を送ることができます。

**夢みらい科 特別進学コース**  
難関大学を目指す!

**夢みらい科 進学コース**  
基礎学力を徹底して伸ばし、大学進学へ

**夢みらい科 ビジネスキャリアコース**  
実社会を生き抜くスキルを身につけ、就職・大学・専門学校へ

**看護科・看護専攻科**  
5年一貫教育で20歳で看護師に

大学 専門学校 就職 看護師

# Shugakusha Club Activities

部活動紹介 大会優勝や  
自己の成長をめざす



## 強化部活動

【第52回 全日本中学校バレーボール選手権大会 優勝】

### 男子バレーボール部

大会で好成績を残すことを目標に、高い意識を持って日々練習に取り組んでいます。バレーボールを通して、集団としての自覚を持ち、スポーツマンとして大切な能力を身につけることができます。



目標—全国連覇



【男子卓球部 第53回 全国中学校 卓球大会 第3位】

### 卓球部

高校生と一緒に練習する環境があるため、集中して高いレベルの練習ができます。全国制覇を目指し、毎日一生懸命取り組んでいます。



目標—全国制覇



### トランポリン部

毎年のように全国大会に出場し、互いを尊重し、教えあい、高めあうことができる部活です。「人間力=競技力」をモットーに、見ている人にもトランポリンの楽しさを伝えます。



目標—世界の舞台へ

### 硬式野球部

日本少年野球連盟(ボーイズリーグ)に加盟し、明るく・楽しく・元気に目的意識を持って日々の練習に取り組んでいます。



目標—全国大会出場

### その他の部活紹介

仲間と支え合い努力する、かけがえない経験を!

ダンス部



ギター部



サッカー部



空手道部



上記以外の部活動

男女ソフトテニス・陸上競技・柔道・書道・郷土芸能・自然科学・吹奏楽・ワープロパソコン・応援団・写真・美術・カルチャー(華道・茶道)・クイズ研究・簿記

# School Uniform

制服紹介

デニム地のブレザーと、  
上質感のある落ち着いたカラーリングは中高共通の制服です。  
個を尊重する、組み合わせ自由なラインナップをご用意しています。



**生徒の声** **男子** ネクタイの色にこだわっています。雨の日は紺色のネクタイにするなど、その日の気分でいろいろ変えています。

**女子** 友達とおそろいにしたりして楽しんでいます。夏は涼しさを感じる青色のスカート、冬は暖かさを感じる赤色のスカートにするなど季節によってコーディネートしています。



# Voice

在校生・卒業生の声



## 在校生の声

勉強もスポーツも頑張り、将来自分の目標を達成できる人になりたいと思い浜松修学舎に入学しました。勉強面では、定期試験で良い成績を残すことを目標に、部活動後なども一生懸命勉強しています。スポーツ面では、硬式野球部に所属し、互いに協力し高め合いながらトレーニング・バッティング・守備練習や、自身の個性やスキルの向上を目指して日々努力しています。まだ将来やりたい職業は具体的に決まっていますが、やりたいものが見つかったときに、その選択肢が取れる人になれるよう、勉強と部活の両立に全力を注いでいきたいです。

**藤森 幹太さん** 浜松修学舎中学校 2021年度入学  
(硬式野球部所属)

私の将来の夢は、理学療法士になることです。好きなスポーツをする中で、体を痛めてしまうことが多く、理学療法士の先生にお世話になったことがきっかけです。痛みのケアはもちろん、スポーツが思うようにできない不安などの弱くなった心のケアまでしてくれたことを覚えています。そんな先生に憧れ、私自身がスポーツ選手を支えられる存在になりたいと思うようになりました。今は、夢が実現できるよう浜松修学舎でしっかりと学業と部活動を両立して自分の夢に一歩でも近づいていく努力をしていきたいです。

**鈴木 優衣さん** 浜松修学舎中学校 2021年度入学  
(空手道部所属)

## 卒業生の声

私が龍谷大学に合格できたのは、浜松修学舎で多くのことを学べたからです。特に大学進学への試験である小論文と面接はほとんど経験したことがなく無知な状態からのスタートでした。先生方が親身になって何度も面接練習をしてくださるなど、手厚いサポートが本当に心強かったです。わからないところをわからないまま終わらせないという校風は、浜松修学舎の強みだと思います。3年間でたくさんのことを学び自分の可能性を広げてくれたこの学校を選んでよかったと卒業して改めて感じました。

**駒瀬 ゆめさん** 龍谷大学 経営学部  
浜松修学舎中高卒

何でも挑戦できて、たくさんの可能性がある学校でした。私が浜松修学舎で成長できた一番の要因は、学業と部活動を両立できる環境があったからです。勉強面では、定期試験前に学校を遅くまで開放し勉強をしてくれる先生がたくさんいて、試験にも常に前向きに取り組むことができました。部活動では顧問の先生だけでなく周りの先生も応援してくれ、大会へのモチベーションを高く持つことができました。その結果、学業と部活動のどちらも満足する結果を出すことができ、充実した学校生活を送ることができました。

**勝又 優哉さん** 神奈川大学 経営学部  
浜松修学舎中高卒






# Campus Map

キャンパスマップ

より快適に学べる環境にするため、1号館と3号館を新設。  
生徒が通いたくなる空間を実現します。

Check  
Webサイトでご覧になれます



## 1号館



ラーニングcommons

1号館3階にあるラーニングcommonsは、様々な学習方法に対応した設備が整っています。移動式のホワイトボードを活用した個別授業や、プロジェクターを使った映像授業、机や椅子を自由に動かせるのでグループワークにも適した環境となっています。また自習室も完備しており、集中して学習に取り組みたい生徒も静かな空間で勉強することが可能です。



図書館

ラーニングcommonsの隣にある図書館は、快適で居心地が良く、一度足を運べば自然と本が読みたくなる空間が広がっています。館内には読書に最適な椅子が置いてあり、リラックスして読むこともできます。

Check  
Webサイトでご覧になれます



食堂

1号館の最上階(7階)にある食堂では、見晴らしの良い景色の中で昼食を楽しむことができます。購買も設置されておりサンドイッチや菓子パン、デザートなどの商品を取り揃えています。またプロジェクターが完備されており、高大接続授業をオンラインで実施できたり、アクティブラーニングにも適した環境となっています。



豊富なメニュー & ポリューム!  
軽食からボリューム満点のご飯まで、さまざまなメニューを取り揃えています。



## 3号館



音楽ホール

音響設備を完備し、演奏会や楽器の練習には最適な環境が整っています。ここでは演奏会だけでなく、講演会や式典も実施します。



パソコン室

最新のパソコン120台が完備されたパソコン室では、調べ学習をしたり、プレゼンテーションソフトを使った発表等で使用します。

## 夢みらい館



新しく、広々とした充実の屋内運動空間。  
1階は武道場(空手道・柔道)、  
2階は卓球場となっています。

## アスリートスペース



体育の授業や部活動で活用。人工芝の中規模運動場の周りには、タータンやテニスコート、半面のバスケットコートがあり、運動するのに最適な環境が整えられています。

## トレーニングジム



体力作りや筋力増強を目的に主に運動部が利用。最新のトレーニング機器がいくつも導入され、競技に応じたフィジカル強化を行うことができます。

# Annual Schedule

## 年間スケジュール

学業だけでなく、年間を通してさまざまな経験ができる行事を設けることで、主体的・創造的・共同的に取り組む力を育みます。



**4 April**

新入生歓迎イベント  
部活動紹介

**5 May**

三ヶ日青年の家宿泊研修  
[1年生～3年生]

**6 June**

せんだん祭

**7 July**

生徒会選挙

**8 August**

夏季講習

**9 September**

福祉体験  
[1年生]

職場体験 [2年生]

**10 October**

修学旅行 [3年生]  
体育大会

**11 November**

文化発表会  
[3年生]

**12 December**

卒論発表会  
[3年生]

**1 January**

検定対策講座

**2 February**

奈良・京都研修  
[1・2年生]

3年生を送る会

**3 March**

球技大会  
[1年生～3年生]  
卒業遠足  
[3年生]

# Going To School

## 通学について

### SCHOOL MAP 通学マップ



浜松修学舎 〒430-0851 静岡県浜松市中区向宿二丁目20番1号 TEL:053-461-7356 FAX:053-461-7559  
 浜松修学舎 総合グラウンド 静岡県浜松市南区三和町63-1

浜松駅から浜松修学舎まで

自転車 8分 徒歩 20分 バス 6分

浜松駅8番のりばから鶴見行「浜松修学舎前」下車または、掛塚行「浜松修学舎入口」下車

天竜川駅南口から浜松修学舎まで

自転車 15分

### JR 東海道本線 所要時間

天竜川駅から自転車で通学することも可能です(10~15分)

鷺津	新居町	弁天島	舞阪	高塚	浜松	天竜川	豊田町	磐田	御厨	袋井	愛野	掛川
浜松駅まで 19分	浜松駅まで 16分	浜松駅まで 13分	浜松駅まで 10分	浜松駅まで 5分		浜松駅まで 4分	浜松駅まで 9分	浜松駅まで 11分	浜松駅まで 14分	浜松駅まで 19分	浜松駅まで 22分	浜松駅まで 27分

LINE友達追加で最新の情報を取得!

説明会や本校の教育内容に関する情報を配信しています。



Check.

LINE公式アカウント



QRが読み取れない方はURLから  
<https://lin.ee/09uNDy9>